

2023年9月22日

京土会研修助成基金報告書

1, 申請者情報

申請年度：令和5年度

氏名：關本 剛史

学年：学部3年

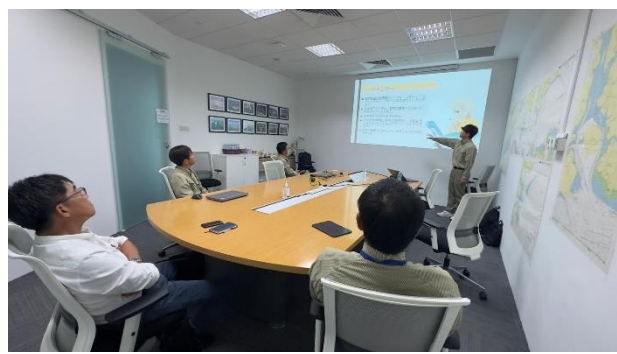
渡航先：シンガポール

渡航期間：2023年8月29日～9月8日

2, 活動報告

私は京土会からご支援いただき夏期休暇中に実施されたシンガポールでのインターンシップに参加いたしました。こちらのインターンシップは地球工学科土木コースのカリキュラムに組み込まれている、実際にゼネコンの現場を体験できるプログラムです。期間は2023年8月28日から9月8日の二週間で、シンガポールの南西に位置するトゥアス地区トゥアスコンテナターミナルでインターンを行いました。コンテナターミナルの建設工事の施工の様子を視察するとともに、その施工管理を行う職員の仕事に密着し、施工図の作製、現場の測量、入札業務の補佐等を行いました。主要視察箇所は、岸壁上部工、コンテナ置場、クレーン基礎、コンクリート舗装、変電所、生コンプラントです。また、同国テコン島南部の埋立の施工現場も一日をかけて視察を行いました。実際に現場を見学し、様々な仕事の補佐・体験をすることで、京大の授業で得た知識が実際の現場でどのように活かされるのか知ることができ、将来海外で働くことを考える上で具体的なイメージを与えてくれる、素晴らしい機会となりました。将来的にどのような道に進もうとも、今回の経験を存分に活かし、ご支援いただいた京土会の皆様に還元できればと思います。

最後になりますが、シンガポールを訪問し、シンガポールという流通の拠点で働く職員との意見交換や、トゥアス港の現場の視察を行うことができたのも、京土会関係者や、インターンと取りまもていただいた山口先生、現地で温かく迎え入れて下さった日本人職員の皆様をはじめ、多くの方々のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。



左から、筆者がトゥアス港で測量を行う様子・最終日の筆者発表の様子